

不動産科学専攻桜駿会(RESC)名簿更新作業に関するお願い

拝啓 早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本大学大学院不動産科学専攻は平成4(1992)年4月に設立され、OB会「桜駿会(RESC)」は平成10(1998)年7月の設立総会において承認されました。不動産科学専攻は設立24年目を迎え、桜駿会も18年目となります。修了生も2015年3月現在で256名(見込みを含む、うち博士18名)となりました。これまでに桜駿会総会は毎年開催してまいりましたが、近年OBの皆様のご参加状況が芳しくない状況でございます。その理由のひとつとして、修了生名簿の更新管理がうまくいっていないことがあげられ、皆様に案内が行き届いていない現状がございます。

桜駿会事務局ではこのような状況をうけて、今年度は総会と懇親会を開催せず、名簿の更新作業と今後の確実な伝達方法の確立、桜駿会の状況を皆様に周知することに活動の重点をおき、大学研究室の協力も得ながら作業を進めております。

つきましては、別紙記載の名簿内容についてご確認いただき、誤り、更新がございましたらご記入いただきたいと思っております。なお、現在事務局が把握しております名簿から変更がない場合には「変更なし」とご記入のうえで、全員の方から同封の封筒にて事務局までご返信いただくことをお願い申し上げます。

この名簿更新を機に改めて皆様との近況報告や恩師との再会、当時の思い出を語り合える場の設定ができることを楽しみにしております。

なお、今回は、上記のように大学研究室の協力を得て、郵送にてご連絡をさせていただきますが、次回以降は電子メールによるご案内、意見交換となりますので、よろしく願いいたします。

平成 28年 1月吉日

敬 具

お問い合わせ先

桜駿会代表幹事 内田 裕紀 (h.uchida@re-adworks.com)

桜駿会幹事補佐 水谷 亮 (mizutani-r@nihonsekkei.co.jp)

不動産科学専攻准教授 宇於崎 勝也 (uozaki@arch.cst.nihon-u.ac.jp)

同封の「名簿内容のご確認」はお手数ですが、平成28年4月11日(月)までにご返送ください。

不動産科学専攻では、後輩たちの就職支援などの大学に対するアプローチ、OBの皆様が社会でご活躍され、何らかの賞を受賞された場合の理工学部学術賞への推薦、業務上の大学研究室とのタイアップなど、OBの皆様との関係をより深めたいと考えております。気軽にお声かけください。

准教授 宇於崎 勝也

桜駿会報

平成 27 年度 RESC 事務局
代表幹事 内田 裕紀
幹事補佐 水谷 亮
大学窓口 准教授 宇於崎勝也

vol.29

2016.1

日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻

代表挨拶

株式会社エー・ディー・パートナーズ PM 事業部 18 期 内田 裕紀

年もあらたまり会員の皆様におかれましては、ますますのご活躍のことと存じます。

平成 26 年度より代表幹事を務めさせて頂いております、18 期の内田裕紀です。

今年度の活動と致しまして、後述する理由から名簿の再整備を主に行っております。以前の会報におきまして、在校生と OB の関係の希薄化について掲載いたしました。同時に OB 同士のネットワークの再構築も懸念事項としてあげさせて頂きました。

希薄化の原因と致しまして、事務局が使用している名簿内の情報の劣化が挙げられます。その対応策と致しまして、名簿情報の大幅な更新が必要となりました。そのため、今年度の総会・懇親会の開催を一旦見おくり、会員名簿及び連絡網の再整備活動に取り組んでおりました。

毎年参加いただいております、OB の皆様には深くお詫言申し上げます。

今回の名簿の更新作業では、会員の皆様にもご協力を賜る必要がございます。会員の皆様のお手を煩わせることにもなりますが、今後の円滑な桜駿会運営に向けて皆様のお力添えを頂きたく存じます。

最後になりましたが、本会報の記事を寄稿していただいた皆様をはじめ、桜駿会の運営にご協力を頂きました皆様には、厚く御礼申し上げます。

本年の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

事務局より大切なお願い

同付いたしました、「不動産科学専攻桜駿会 (RESC) 名簿更新作業に関するお願い」および「名簿内容のご確認」の資料にございますとおり、桜駿会事務局では大学研究室の協力を得て名簿を再整理しております。

これまでご案内が行き届いていなかった会員の皆様におかれまして、この名簿整理を機に今後の総会、懇親会へのご参加を心よりお待ちしております。

桜駿会事務局一同

大学より大切なお願い

不動産科学専攻では、後輩たちの就職支援などの大学に対するサポート、OB の皆様が社会でご活躍され、何らかの受賞をされた場合の理工学部学術賞への推薦、業務上の大学研究室とのタイアップなど、OB の皆様との関係をより深めたいと考えております。気軽に声をかけください。

不動産科学専攻
准教授 宇於崎 勝也

■不動産科学専攻・建築学科企画経営コース合同意見交換・懇談会(慰労会)が開催されました

平成 27 年 3 月 17 日 (火) 18 時 30 分から、駿河台校舎 1 号館 2 階カフェテリアにて「不動産科学専攻・建築学科企画経営コース合同意見交換・懇談会(慰労会)」が 20 名の専任教員・非常勤講師が参加して開催されました。これは、新任・退職の慰労も兼ねて教員間で意見交換をする会です。先生がたの意見を元に次年度のカリキュラムの検討が行われます。



■合同意見交換会の様子

■根上彰生教授、宇於崎勝也准教授がアドバイザーを務める「森のシティ自治会」がグッドデザイン賞を受賞

根上彰生教授、宇於崎勝也准教授がアドバイザーを務める、千葉県船橋市の「ふなばし森のシティ」における住民と企業の協働組織「森のシティ自治会」が、「2015 年度グッドデザイン賞」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞した。住民によるサステナブルなコミュニティ育成のためのプラットフォームとして、自治会が受賞対象となった。事業主体は、森のシティ自治会(森のシティ街づくり協議会)+野村不動産株式会社+三菱商事株式会社。



■ふなばし森のシティ

■駿河台校舎 6・9 号館解体が進み、2018 年には新校舎(仮称)南棟が竣工予定

2015 年夏から 6・9 号館解体が進み年度内には地下室も含めて解体作業が終了する予定です。2015 年 12 月 11 日には地鎮祭が挙行されました。2016 年春に(仮称)南棟を着工。2018 年夏ごろには完成となる予定です。



■理工学部駿河台校舎 6・9 号館解体の様子



■理工学部駿河台校舎キャンパス整備事業に伴う南棟(仮称)

株式会社エー・ディー・パートナーズ PM 事業部
18 期 内田 裕紀

OB 近況報告

私は不動産科学専攻を修了後、別の企業を経て現在の企業に入社し、現在 3 年目を迎ようとしています。

桜駿会の皆様とは平成 26 年度からの代表幹事として交流をさせて頂いております。OB の皆様や先生方からはお力添えを頂きまして、会の運営に努めてまいりました。運営主体に若手が多くなり、懇親会等の参加者も偏りを見せる中で、今後の桜駿会の転換期に立ち会っていることに大きな責任を感じつつ、それと同時にやりがいのある立場であることを自覚しております。今後も先生方をはじめとして、会員の皆様のご協力を賜ればと思います。

さて私自身の報告ですが、会社全体の業務内容は、昭和末期及び平成初期建築の既存建物の取得、改修工事を経て、建物管理・運営を主にしております。その中で、私の部署は、建物管理・運営を担当しております。大学時代に建築・不動産を学んできた中で、自身が一番興味を惹かれたことが経年した建物を含めた管理・運営でした。

皆様の中にも新築不動産を好む人は多くいらっしゃると思いますが、不動産の価値は価格も含めて経年とともに下がっていきます。

いずれ中古物件となる不動産の価値をいかに下げることなく、運営してみるかは今後の建築・不動産の中でも重要課題であると感じております。日々の業務については、多くの方へ多種多様な提案をする機会が発生します。

中古物件を取り扱っている以上、長期的な修繕を提案する必要もあれば、日々の細かな修繕を提案する必要もあります。

また、自社が保有した物件ばかりではなく、お付き合いさせて頂いているオーナー様からもご紹介頂いた案件について短期から長期までのご提案をし、改修工事や修繕工事及び管理の提案などを対応しております。やはり中古物件は管理の状態で、各物件で異なります。その中で物件の状況を見極めて、必要になるメニューを選択し、提案・実施をしていくというのが業務の面白さでもあると感じております。

私自身も不動産科学専攻を通して学んだ知識を活かして業務に携われることは良い点であると思います。

最後になりますが、OB の皆様、先生方を含めて業務以外のことも議論を深めていければと考えております。今後とも不動産科学専攻及び桜駿会へのご支援よろしくお祈り申し上げます。